



第13回 ハーブガーデン平田 「人の暮らしに役立つ植物」

「道が分かりにくいから看板つけてつて言われるんだけどね。」
国道471号線を走り、クロア、脳細胞を活性化してボケ防止！「ローズマリー」、これが植物!? さわるとフワフワ「ラムズイヤー」など、家を囲むように100種類以上の植物が元気に育っている。

ガーデン平田。農薬不使用でハーブを栽培する生産農家だ。



オーナー金丸さんに連れられて、ハーブ畑を案内してもらおう。

「小さい子どもたちには『アメモミみたいな葉っぱ』って、すごい人気でたくさん食べられてしまふんですよ」と紹介していただいたのは、甘味料にも使われているステビア。実際に噛んでみると本当に甘い。

軽く触れると強いレモンの香り「レモンマリーゴールド」、イ

土をつくり、種を蒔き、育て、収穫し、食べ、保存する。一連の園芸活動の中には、生活に欠かせないさまざまな要素がある。また、見る・感じる・さわる・聴く・味わうなどの五感に訴えるものも多く含まれている。



「草むしりをしていた時にキジの親子が庭を散歩しているのを見てね、ああキジにとっても居心地のいい場所なんだなあと思うと嬉しい。」

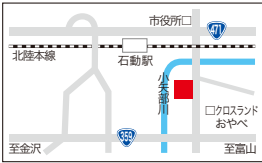


自分の好きなハーブを1つ見つけて、それを育ててあげることのできる目、最後まで自分で責任を持つ、大切なことが学べると思っています。」

金丸さんは息子さんの通う小学校にもお願いして花壇の一部にハーブコーナーを作るなど、子どもたちへ園芸文化を広める活動もしておられる。



会社員だった頃、華道部に入っていたのが金丸さんと植物との出会ったきっかけ。
「一心に何かをするということ、最近の人はしなくなった。ハーブ畑でもくもくと草むしりや収穫作業をしていると気分がいいですよ。心がすっきりします。」
また、「子供の成長に園芸は欠かせない」という。



ハーブガーデン平田

小矢部市茄子島70
9:00~15:00
観光農園ではありませんが、「オープンガーデン」として見学を受け付けています。
1日10人程度、要予約
◇予約・お問い合わせ
TEL 0766-23-1937
Mail hanmi@p1.tcnnet.ne.jp

ブログ「ハーブガーデン平田」への道！
<http://herbhirata.exblog.jp/>



「このうねを青と赤のボーダーガーデンにしたい。」

ハーブの一番の見頃は初夏の6月から7月にかけて。その頃にはきつとまた違うハーブの花や香りが私たちを迎えてくれることだろう。今から楽しみである。

キャンペーン応募用紙

※切り取ってお使い下さい。

- ・住所
- ・氏名
- ・電話番号
- ・メールアドレス



プレゼント



Oyabe Local Shopでは、ハーブガーデン平田様よりご提供いただいたハーブティー、ハーブせっけん、おもしろカボチャのセットを1名様にプレゼント致します！

キャンペーン期間
11月30日(月)

PC・携帯からのご応募

<http://www.startaro.com/shop/>



FAXからのご応募

左記の応募用紙をご記入の上、0766-68-1789

ご応募お待ちしております！

あなたのお店、取材します。



詳しくはこちら
<http://www.startaro.com/>